

令和7年度第1回（第54回）魚沼市地域公共交通協議会 議事要旨

日 時	令和7年6月26日（木） 10:00 ～ 11:35
場 所	魚沼市役所本庁舎 3階 301 会議室
出席委員	18人（うち代理出席1人） ※別紙、出席者名簿のとおり
欠席委員	7人
事務局	6人
傍聴者	2人
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 開会あいさつ</p> <p>3 議 題</p> <p>（報告事項）</p> <p>(1) のるーと魚沼の実証運行実績について（資料1）</p> <p>(2) 令和6年度魚沼市乗合タクシーの運行実績について（資料2）</p> <p>(3) 令和6年度入広瀬コミュニティバスの運行実績について（資料3）</p> <p>(4) 地域公共交通計画の策定（令和6年度調査事業報告）について（資料4）</p> <p>（協議事項）</p> <p>(1) 令和6年度協議会事業報告及び決算について（資料5）</p> <p>(2) 地域公共交通計画「別紙」（フィーダー系統）（案）について（資料6）</p> <p>(3) 地域公共交通計画「別紙」（地域間幹線系統）（案）について（資料7）</p> <p>(4) 地域公共交通計画の策定について（資料8）</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>
会議結果	承認
会議概要	下記のとおり（要点記録）

1 開 会

事務局	<p>定刻になったので、これより令和7年度の第1回魚沼市地域公共交通協議会を開会する。</p> <p>本日の会議は、委員総数25名のうち18名の出席をいただいております、協議会規約第12条第2項に定める過半数以上に達していることから、本会議が成立していることを報告する。</p> <p>また、本会議は、協議会議規約第12条第7項の規定により、原則公開で行うこととしているのでご承知おき願う。</p> <p>開会に当たり、会長の内田市長がご挨拶申し上げます。</p>
-----	--

2 開会あいさつ

内田会長 (魚沼市長)	<p>日頃、皆さんにはそれぞれの立場から、地域の公共交通をはじめ、市政運営全般にご理解とご協力をいただいていることに対し、改めて感謝申し上げます。</p> <p>今年度は、春の人事異動等により5名の委員が交代された。お手元に委嘱状を交付させていただいた。より良い公共交通のあり方について、委員の皆様のお力をお借りしたいと思っているので、重ねてお願い申し上げます。</p> <p>そして、今年度は魚沼市地域公共交通計画を改定する重要な年となっている。魚沼市の実情、そしてお客様のニーズに合った、持続可能な公共交通、交通体系を構築して参りたいと考えている。</p> <p>また、今年の2月から実証運行を行っている、AI オンデマンド交通「のるーと魚沼」であるが、会員数、利用者数ともに右方上がりである。お客様からも一定の評価をいただいているものと思っている。とはいえ課題もあるわけで、AIの学習等、プロのドライバーの知識・技術・話術をもって、お客様から喜ばれ信頼される「のるーと魚沼」になって欲しいと思っている。本格運行への切り換え時期については、課題の整理と利用者の傾向を把握し、なるべく早く提示をし、本協議会で決定していきたいと考えている。</p> <p>今日も皆さんから、忌憚のない活発なご意見をいただいて、よりよい公共交通体系に進めていきたいと思うので、よろしくようお願い申し上げます。</p>
事務局	<p>議題に入る前に、今回5名の委員の変更があった。</p> <p>事前に配布した委員名簿をご覧ください。委員名簿の右側の備考欄に新任と記載がされている。まだ任期の途中であるが、人事異動等により変更があった。</p> <p>名簿7番北陸地方整備局長岡国道事務所計画課課長小出委員。名簿13番湯之谷地区自治会長連絡協議会長星委員。名簿15番守門地区区長会会長榎本委員。名簿19番北陸信越運輸局新潟運輸支局首席運輸企画専門員嶋委員。名簿21番新潟県立小出高等学校高松委員であります。</p> <p>以上5名の方が変更になっている。よろしくようお願い申し上げます。</p> <p>今回新任で変更になられた方につきましては、魚沼市の地域公共交通計画ということで、机上に配布したのでご覧ください。</p> <p>最後になるが、今回、地域公共交通計画を策定することで、通常協議会の審議する回数は多くなるかと思っている。</p> <p>実際その計画の受託をしたコンサルティング会社であるエヌシーイー株式会社から1名、オブザーバーということで出席いただいている。よろしくようお願い申し上げます。</p> <p>これより、協議会規約により議事進行を会長の内田市長に交代する。</p>

3 議 題

(報告事項)

(1) のるーと魚沼の実証運行実績について

事務局	《のるーと魚沼の実証運行実績について（資料1）説明》
内田会長 (魚沼市長)	質疑はないか。
宮越委員 (長岡工業 高等専門学 校)	<ul style="list-style-type: none">・問題なのは、即時予約の話をされたが、実際にピーク時間が8時半から9時位であるが、ピークの時間はどのような混雑状況になっているか。台数に対してどれくらいの予約が入ってるか教えていただきたい。・地図の話もあったが、場所は配布資料のマップでわかるが、乗降場所だけ載っているが、どの辺のところがあるのかももう少し把握いただきたい。複数で乗っているところが非常に少ないので、その辺を見ていただきたい。
事務局	台数に対しての予約数であるが、台数は2台で運行している。それに対しての予約になるので、コールセンターに予約で電話をしたときに繋がりに予約ができたことを応答率と言うが、今現在、応答率が大体80%後半ぐらいであり、10%ぐらいは電話が繋がらず、予約が出来ない状況になっている。コールセンターの方としては、それぐらいの応答率であれば、極端に低いことではないという見解であるが、全体の予約数に対しての応答率を考えると、何十人の方が電話が繋がらず予約が出来なかった状況が出てるので、これから対策を考えていきたい。
宮越委員 (長岡工業 高等専門学 校)	電話が繋がらないのは仕方ないであり、2台で何とかカバーしていく必要があると思うが、逆に言うと、利用する市民の皆様にも、ある程度この時間は繋がりにくいという、即時応答はタクシーであれば対応出来るが、いくらAIであっても即時応答が出来る話ではない。 「この時間帯は混雑しているため時間をずらすと電話が繋がりがやすい、予約がしやすい」等、何かの機会にお知らせすると良いのではないか。
井口委員 (魚沼市自 立支援協議 会)	<ul style="list-style-type: none">・のるーと停留所を水の里工業団地に作っていただき、助かっている。現在はまだ利用率はあまりないと思う。これから水の里工業団地での障がい者採用において、利用が増えていくことを期待している。これからは障がい者が動けるような停留所を考慮して設定をしていただきたい。・障がい者だけではなく、高齢者施設も魚沼市内にある。これは原則として本人の会員登録になると思うが、施設側が代理で申し込みをすることはトラブルがないのかどうか聞きたい。職員から申し込んでもらうような場面はないのか。その際に登録番号が必要になるが、登録番号がわ

	<p>からなかったり、本人でないと予約出来ないなど、何かトラブルがないか。今、実際にあるかわからないが、利用を施設側が代理として申し込む場合もあると思うので、そのような場面でトラブルがないか調べて教えて欲しい。</p>
事務局	<p>一般の方でも、高齢の方がなかなか予約が出来ないことがある。家族が代理で予約して良いかという状況はあるので、そのようにしても特に問題はない。ただ、電話番号の下4桁が会員登録番号になるので、乗る際に番号を伝えてもらう必要がある。乗る方がわかるような形で、例えば紙で持っていくなどしていただければ利用可能である。</p>
井口委員 魚沼市自立 支援協議会)	<p>そのような方法が宣伝、お知らせに出てきていないので、これから補足として、「このような場合にはこのようにして欲しい」という情報も上げていただくような宣伝方法を考えていただきたい。</p>
事務局	<p>若干補足させていただく。のるーと魚沼が運行する前は、小出地域乗合タクシーがあった訳で、当時から施設側から利用者の皆さんを FAX 等でまとめて1週間分を予約してもらっていた状況であった。のるーとで AI デマンドになったが、やはりそうやって今までの利便性や、予約のやりやすさなど、今まで通り職員の方からまとめて1週間分なり、FAX で送ってもらい、それに対応して、AI デマンドの予約を事業者側で入れるようになっているので、今までの流れもあるし、今後新たに水の里工業団地でそのような動きがあれば、十分に対応していきたいと思う。</p>
内田会長 (魚沼市長)	<p>ほかに質疑がないようであれば、以上で報告事項(1)は終わりとする。本格運行をなるべく早くといったが、今出た課題を早めに解決するか、課題を進めながら早めをお願いしたい。</p>

(2) 令和6年度魚沼市乗合タクシーの運行実績について

事務局	<p>《令和6年度魚沼市乗合タクシーの運行実績について(資料2)説明》</p>
内田会長 (魚沼市長)	<p>質疑はないか。</p>
宮越委員 (長岡工業 高等専門学 校)	<ul style="list-style-type: none"> ・湯之谷地区、非常に増えてはいるが、観光客の利用も増えている状況である。地元の方の利用の割合がどれくらいか教えて欲しい。 ・17ページの魚沼市の補助金の金額が、ここ何年かでどれくらい増加しているのか。他の金額もそうであるが、前の資料を持ってきていないので増減がわからないが、どれくらい増加しているか。
事務局	<p>地域の方がどれほど利用しているか集計が取れてないので、小出タク</p>

	シーの方で把握されているようであれば教えて欲しい。
小島委員 (魚沼市タクシー協会)	平日は、地元のお客様と観光客が半々くらいである。土日祝日は、8割くらいが観光客である。タクシーだと小出駅から栃尾又まで6000円ぐらいかかる。デマンドの場合は、1人400円で、よく電話で「本当に400円でいいんですか」と聞かれる。週末はほとんど観光客の方である。それに地元の方が1人、2人、利用されている状況である。増えてる部分は観光客がご利用になっているからである。
宮越委員 (長岡工業高等専門学校)	複数で乗車されてるのか。
小島委員 (魚沼市タクシー協会)	湯之谷に関しては、1台に対して複数乗車が多い。この日曜日は増便になった。集中するときは増便して対応している。ほとんど増便は観光客のために出している状況である。
事務局	補助金ですが、大体3年くらい前と比較して3割程度上がっている。
内田会長 (魚沼市長)	ほかに質疑がないようであれば、以上で報告事項(2)は終わりとする。

(3) 令和6年度入広瀬コミュニティバスの運行実績について

浅井委員 (入広瀬コミュニティ協議会)	《令和6年度入広瀬コミュニティバスの運行実績について(資料3)説明》
内田会長 (魚沼市長)	質疑はないか。
小島委員 (魚沼市タクシー協会)	昨年も指摘させていただいたが、繰越金の137万。これは去年は自主財源という説明で終わったが、自主財源でも何でも補助金をいただいてやっているのに130万も残高を出すのは、この決算書は不適切ではないか。また今年も同じような金額が出てきているが、その辺はどうなっているのか。
浅井委員 (入広瀬コミュニティ協議会)	毎年度小島委員の方からご指摘を受けますが、私もまた同じ回答になって大変申し訳ないのですが、このコミュニティバスを始める前に、市の方から、市は当然運行にかかる経費は出すが、地元からも負担をして

協議会)	<p>いただかなければいけないという話から、当然乗る方には会費をいただくわけだが、実際まだバスをご利用にならない、乗らないが乗る人のために共助ということで、助け合い運動ではないが、助け合っていこうということから、協賛ということでお金を沢山いただいた。最初始めたときには、1件で多額の50万円を寄付していただいた方もいる。毎年度、そういった方、それから入広瀬在住の方にお願ひし、協賛金を集めている。</p> <p>繰越金の使い道であるが、先ほども言ったように臨時運行をするには、市からの補助金は使えないので、この自主財源を使ったり、それから市から補助金が入るまでの間、つなぎ運営というような、補助金が入ってくるまでも運転員や事務員に給料を支払わなければならないので、繰越金の中から支払っている。これをゼロにしてしまうと運行ができなくなるので、ご理解していただきたい。</p>
小島委員 (魚沼市タクシー協会)	<p>130万という金額は、半分が用途不明の金額ですよ。ずっと最初から積み重ねたのが、50万、60万と貯まり、それを運転資金にしているのであればよいが、途中で用途不明な部分を戻した際に130万という数字になっているので、それをきちんとわかるように精算すべきではないかと去年から話をしている。</p>
事務局	<p>コミ協の方に確認したところ、確かに委員がご指摘されるのが多いということであったが、先程会長が説明した約2ヶ月のつなぎ、他に令和7年度では車のメンテナンスに自主財源を使いたいと言うような話を聞いている。令和7年度につきましては、繰り越しが継続ということでご理解いただきたい。</p>
内田会長 (魚沼市長)	<p>毎年そのような話が出るが、寄付金はコミュニティ協議会の会計で収入して、そこからコミバスへの補助ということはできないのか。</p> <p>その中で、何かあったときに、コミュニティ協議会から、補助をいただくことにすればよいのではないか。</p>
事務局	<p>その件について、コミュニティ協議会のコミバス部会の方に、会議で提言があったと言うことを伝えて、来年度の決算、報告のときにはすっきりした形で皆さんにご報告できるような形を取りたい。</p>
内田会長 (魚沼市長)	<p>多い少ないはその次のことで、あった方が私はいいのではないかと思う。ほかに質疑がないようであれば、以上で報告事項(3)は終わりとする。</p>

(4) 地域公共交通計画の策定（令和6年度調査事業報告）について

事務局	《地域公共交通計画の策定（令和6年度調査事業報告）について（資料4）説明》
内田会長 （魚沼市長）	質疑はないか。
井口委員 魚沼市自立 支援協議会)	説明の中にもあったが、小出病院の停留所の関係ですが、駐車場の外の道路のところでの停留所になっているが、前から病院の入口の屋根の下で待てるようにしてほしいと要望しているが、今回取り上げていただいて大変感謝している。あわせて魚沼市役所の停留所についても考えていただきたい。距離にすればいくらでもないかもしれないが、雨の中であの場所でバスの乗り降りは考え物だと思いますし、市役所の建物の中が無理ということであれば、停留所または避難をするような場所が作ればよいと思う。これからもそれを取り上げていただくようお願いしたい。
事務局	小出病院の方については、過去の話を知ると、乗り入れることで危険性があるため、乗り入れをしないというような話があった。ただ今回、井口委員の方からそういうお話をいただいて、今後、再度乗り入れができないのか、あとはなるべく雨風が当たらないところで待てるようなことができないか、計画策定の中で検討していきたい。
内田会長 （魚沼市長）	ほかに質疑がないようであれば、以上で報告事項（4）は終わりとする。

(協議事項)

(1) 令和6年度協議会事業報告及び決算について

事務局	《令和6年度協議会事業報告及び決算について（資料5）説明》
内田会長 （魚沼市長）	続いて、代表して上村監査員から会計監査報告をいただく。
上村委員 （根小屋連 合自治会）	令和7年6月9日月曜日、魚沼市役所庁舎にて、事務局立合いの下、 星監査員と3人で会計監査を行った。 関係諸帳簿及び証拠書類により監査した結果、出納及び帳簿類は適正 であり、現金及び預金は相違ないと認めることを報告する。
内田会長 （魚沼市長）	質疑はないか。 特にないようであれば、承認することで異議はないか。
委員一同	異議なし【承認】

(2) 地域公共交通計画「別紙」（フィーダー系統）（案）について

事務局	《地域公共交通計画「別紙」（フィーダー系統）（案）について（資料6） 説明》
内田会長 （魚沼市長）	質疑はないか。 特にないようであれば、国土交通省の所定の審査の段階で生じた軽微な 修正等については、事務局へ対応を一任することも含め、承認することで 異議はないか。
委員一同	異議なし【承認】

(3) 地域公共交通計画「別紙」（地域間幹線系統）（案）について

事務局	《地域公共交通計画「別紙」（地域間幹線系統）（案）について（資料7） 説明》
内田会長 （魚沼市長）	質疑はないか。 特にないようであれば、こちらについても、軽微な修正等については、事 務局への対応を一任することを含め、承認することで異議はないか。
委員一同	異議なし【承認】

(4) 地域公共交通計画の策定について

事務局	《地域公共交通計画の策定について（資料8）説明》
内田会長 （魚沼市長）	質疑はないか。
宮越委員 （長岡工業 高等専門学校）	2回目ですでにアンケート結果の整理があるが、アンケート調査はどのような方法でどれくらいに配布しどのような内容なのかというのは、すでに決まっているのか。
事務局	時期については、報告事項の資料4スケジュールを見ていただきたい。アンケートの内容については、今後検討をしていく予定である。 アンケートを取る時期については、大体7月下旬から8月下旬ぐらいにかけて行い、その後集計をかける形で考えている。内容については、ある程度内容がかたまった時点で委員の皆さんにお知らせする方向で考えている。
宮越委員 （長岡工業 高等専門学校）	サンプルは、どのくらい取るのか。前回とある程度、比較するような場合も出てくると思うが、その辺はまだ検討中か。
事務局	前回、利用者アンケートということで、600程アンケートを行った。それ以外にも高校生アンケートなどを別に行ったが、一応、前回のアンケート数もあるので、同程度の数を予定したいと考えている。
宮越委員 （長岡工業 高等専門学校）	それでは、比較等ができる項目もいくつか出てくるのか。よろしくお願ひしたい。
内田会長 （魚沼市長）	質疑はないか。 ないようであれば、地域公共交通計画の策定については、異議なしということで承認する。

4 その他

<p>内田会長 (魚沼市長)</p>	<p>以上で、本日の議題は全て終了した。 最後に、事務局から連絡等があったらお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>3点連絡がある。</p> <p>1点目が、令和6年9月30日に路線バスの小出荒金浦沢線が終了したことにより、その沿線にあるバスの待合所が不要になっているところがあるということで、自治会の方から撤去の要望があった。</p> <p>そのため、新設改築に加えて、撤去も補助対象となるよう補助金交付要綱を改正した。実際、去年の段階で3地区要望があったが、その後、自治会で検討した結果、子供たちのスクールバスの待合所として使用しているところが、2ヶ所あるので、そこはそのまま継続して使うことで返答いただいた。</p> <p>2点目が、地域公共交通の人材確保支援事業補助金ということで、慢性的な交通事業者の運転士不足を解消し、地域の公共交通を維持することを目的とし、市内を走行する路線バスやタクシーの運転手を新たに採用した際に、交通事業者に対して補助をする内容で考えている。補助要件や金額等の詳細については、これから検討していく段階ですので、事業者の方にも相談することが今後あるかもしれないが、ご協力をお願いしたい。</p> <p>最後3点目が、皆さんのお手元に配布した公共交通マップである。少し細かくて、目が疲れるかと思いますが、掲載する内容はそのとおりです。実際の大きさはこのサンプルと同じで、蛇腹に折り、三つ折りになり、持ち運びがしやすいような形で考えている。</p> <p>現在、細かいところの確認作業を進めているので、それが終わり次第、印刷をかけて全戸配布、関係部署への配布を予定している。</p>
<p>内田会長 (魚沼市長)</p>	<p>質疑はないか。</p>
<p>小島委員 (魚沼市タクシー協会)</p>	<p>後でお願いしようと思っていたが、タクシー事業者、バス事業者、青ナンバーの運転手が不足してる中で、ご支援いただけるということで大変ありがたく思っている。</p> <p>柏崎市は、新規運転手に30万円を市から補助を出すと、あと湯沢・十日町や周りの市町村でも始まっているので、ぜひお力をお貸しいただいて、若い運転手がどんどん増えていけば、私共も皆様の需要に対処できて良いかと思っておりますので、その件についてお礼申し上げます。</p>
<p>内田会長 (魚沼市長)</p>	<p>そのほか、委員の皆さんから意見等はないか。 意見がないようなので、事務局からは以上とする。 皆さんから意見、要望があればお願いしたい。</p>

<p>佐藤委員 (魚沼市老人クラブ連合会)</p>	<p>1つだけ、私個人の意見ですが、先ほど湯之谷地区が観光客により非常に混雑して増えているとあったが、観光客と一般市民と金額の差があつていいのではないだろうかというような感想を持っている。 検討できるのであればしていただきたい。 また、いろいろな面で難しいのであれば、理由を教えてほしい。</p>
<p>事務局</p>	<p>市の認識としては、公共交通は運賃さえお支払いいただければ、どなたでもご利用できる、市外の方もご利用できるのが公共交通と認識しているので、現段階で観光客だからといって、運賃を上げることは考えていない。またそういった必要がある場合は、皆さんにお諮りをしたいと考えている。</p>
<p>小島委員 (魚沼市タクシー協会)</p>	<p>支局の方にお聞きしますが、乗車のお客さんを地元の人だけではなく、よそから来た観光客も乗せて良いことになったのは、ここ数年の許可だと思うのですが。</p>
<p>嶋委員 (北陸信越運輸局新潟運輸支局)</p>	<p>自家用有償です。昔は結構厳しかったイメージがありますが、正確にはわかりませんが、数年前の話ではありますが、だんだん緩和されている。</p>
<p>小島委員 (魚沼市タクシー協会)</p>	<p>近年になって、観光客の方やよそから来た方も地元の乗合タクシーに乗せても良いことになったと思う。そのように様々な法律で乗せられる時と乗せられない時があつたが、近年乗せられるようになった。 交通事業者として、お話を皆さんに聞いていただきたいのは、のるーと魚沼の実証運行が始まり、システムに課題がいろいろあり、ナビはいつ頃直す見込みがあるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>見込みは立っていないが、毎月定例会があるので、そこで毎回継続して要望していく。</p>
<p>小島委員 (魚沼市タクシー協会)</p>	<p>のるーと魚沼でドアツードアが最初の目的であつたと思うが、それに対して、システムに大きな不備があり、ナビで目的地まで行けない。周辺に到着したと案内は出るが、目的地まで行けないナビである。 今のシステムは、全くドアツードアに対応できない。AIをうたっているが、全くその機能を果たさない。今まで長い間デマンドをやってきた運転手のノウハウでそれを補ってる状態である。一番大事なナビが全く使い物にならないので、システムを直してもらうようお願いしてるが、何ヶ月もかかっており、いつ直るかわからない状態である。 あと、今話が出たが、私も観光客のお客さんに対して、もっとお金い</p>

<p>内田会長 (魚沼市長)</p>	<p>ただいても良いのではないかと思います。400円で、駅から栃尾又の入口まで行っているが、タクシーで行けば6,000円、バスでも460円でバス代より安い。乗られる方が「400円でいいのですか」と気にするぐらいのレベルである。</p> <p>それが観光客もそうだが、地元の中でも、守門や小出の中でも水の里など、遠いところ近いところ、ご利用のお客さんがいるので、料金の多様化を前の会議でも言ったと思うが、採用していくのも1つのやり方なのではないかと思います。長く乗ればたくさんお金払う、短ければ安く少ない、そういう部分で市民の方もご協力いただければ、先ほど運行費の説明があったが、去年は確か6500万ぐらい、今年は9000万、のる一と魚沼にかかるお金がこれからもっとかかるわけで、多分倍ぐらいの金額になってくると思う。市の財政がパンクしないようにするためには、市民や観光客の負担も必要だと思う。</p> <p>私が望むのは、とにかくドアツードアで、魚沼市内を回れるような形になるのが一番理想なので、それに近づけるようにシステムも作って欲しいし、私たち業者がそれに対応できるように頑張っていきたいと思っておりますので、それを含めて、また皆さんもいろんな意見、ご協力をお願いしたい。</p> <p>このシステムは、家電があれば出きるわけだが、携帯でここにいると言ったときは、GPSがあるので、携帯を忘れたけどGPSで探すと出てくるので、そのようなものを使えば解決もできるのではないかと。経費のこともあるが。それ以外のことは、交通事業者としての意見としシステム会社に要求したいと思う。</p> <p>ほかに質疑がないようであれば、全ての議事について以上で終了とする。議事の進行についてご協力いただき、感謝申し上げます。</p> <p>進行を事務局へお返しする。</p>
------------------------	--

5 閉会

<p>事務局</p> <p>宮腰委員 (長岡工業高等専門学校)</p>	<p>閉会に当たり、宮越副会長からご挨拶をいただく。</p> <p>長時間のご審議、感謝申し上げます。</p> <p>いろいろな意見も出ていたが、公共交通計画を今年度策定するという事で、逆に言うと地域の意見を早めに出していただいた方が事務局も助かると思う。特に広神地区は、大幅に改変していく必要があると考えているので議論いただきたい。</p> <p>のる一と魚沼の運行も始まり、堀之内地区の考慮も必要ですし、前の計画を立てるときにも言っていたが、地方だと結節点が、病院、市役所、駅、この3つがネットワークのかなめになるので、そのようなところも含めてご検討いただきたい。</p>
---	--

別紙

令和7年度 第1回(第54回) 魚沼市地域公共交通協議会 出席者名簿

(敬称略)

No.	所 属 等	職 名	氏 名	備 考
1	魚沼市	市長	内田 幹夫	会長
2	東日本旅客鉄道株式会社	浦佐駅長	中島 宏明	兼湯沢駅長
3	南越後観光バス株式会社	乗合営業部 部長代理	武藤 文昭	
4	魚沼市タクシー協会	会長	小島 由紀子	
5	ひかり交通株式会社		(欠席)	
6	入広瀬コミュニティ協議会	会長	浅井 宏一	
7	北陸地方整備局長岡国道事務所計画課	課長	小出 央人	(新任)
8	新潟県魚沼地域振興局地域整備部計画調整担当		(欠席)	
9	魚沼市産業経済部建設課	課長	星 和 久	監査員
10	新潟県小出警察署		(欠席)	
11	根小屋連合自治会	会長	上 村 勤	監査員
12	小出干溝区連合自治会		(欠席)	
13	湯之谷地区自治会長連絡協議会	会長	星 良 浩	(新任)
14	広神連合自治会	会長	山之内 隆	
15	守門地区区長会	会長	榎本 珠喜	(新任)
16	入広瀬地域区長会		(欠席)	
17	長岡工業高等専門学校	名誉教授	宮腰 和弘	副会長
18	北陸信越運輸局交通政策部交通企画課		(欠席)	
19	北陸信越運輸局新潟運輸支局	首席運輸企画専門官	嶋 毅 彦	(新任)
20	新潟県魚沼地域振興局地域振興グループ	地域振興 専門員	柳田 正和	
21	新潟県立小出高等学校		(欠席)	(新任)
22	魚沼市老人クラブ連合会	副会長	佐 藤 彰	
23	魚沼市自立支援協議会	会長	井口 正博	
24	(一社)日本労働組合総連合会新潟県連合会中越地域協議会	南越後観光バス労組	姉崎 英明	(代理)
25	魚沼市市民福祉部介護福祉課	課長	茂 野 孝	